



阿見町

阿見町社会福祉協議会
Ami Welfare Information

しゃきょうだより

第114号



(写真) 5月31日開催 第2回家族介護支援事業 介護者交流会
『～ほっとひと息～癒しのコーヒー講座』



日々ご家族を介護されている
皆さんの、お楽しみ交流会。
たいへんな日常を、ちょっと
忘れて、楽しむ笑顔。
講師に教わりながら、喫茶店
で飲むコーヒーに、限りなく
近づきました!!

【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
平成28年7月22日発行

阿見町社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail : fukushi@amishakyo.or.jp(代表)
U R L : <http://www.amishakyo.or.jp/>

平成27年度 主な事業実績

心配ごと相談

◇一般相談 176件 (開設日数 48日)

◇弁護士相談 30件 合計相談件数206件

項 目	H27	H26	項 目	H27	H26
男女・夫婦	21件	32件	医療	6件	0件
相続・遺言	22件	44件	福祉	3件	4件
財産	17件	17件	会社・職場	3件	3件
家族(その他)	26件	29件	事故・損害賠償	7件	6件
虐待	4件	4件	人権	2件	2件
住宅・不動産	35件	18件	教育・青少年	2件	0件
生活・環境	25件	11件	行政・自治体	2件	1件
金銭の貸借	15件	11件	苦情	3件	6件
生活上の取引	2件	2件	その他	11件	11件

ひとり暮らし高齢者等給食サービス

項 目		H27	H26
実施回数(ボランティア 手作り)		18回	19回
配食希望者数		154人	164人
延配食数		2,204食	2,244食
ボ ラ ン テ ィ ア	配送ボランティア	32人	34人
	訪問ボランティア	11人	10人
	調理ボランティア	27人	28人
	ボランティア活動延人数	907人	965人

ボランティア関係

項 目	H27	H26
ボランティア登録者数	1,027人	1,068人
ボランティア 保険加入者数	Aプラン 714人	Aプラン 721人
	天災Aプラン16人	天災Aプラン 9人
	天災Bプラン 4人	天災Bプラン 3人
ボランティア相談依頼件数	26件	23件

～介護保険事業～

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項 目	H27	H26
実利用者数	54人	42人
派遣回数	4,862回	4,309回

通所介護(老人デイサービス)

項 目	H27	H26
実利用者数	44人	47人
延べ利用者数	4,416人	4,227人

訪 問 入 浴

項 目	H27	H26
年間登録者数	6人	11人
延べ利用者数	283人	376人

～介護予防事業～

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項 目	H27	H26
実利用者数	6人	9人
派遣回数	648回	654回

通所介護(老人デイサービス)

項 目	H27	H26
実利用者数	3人	4人
延べ利用者数	174人	430人

生活援助型食事サービス

項 目	H27	H26
新規登録者数	22人	14人
実利用者数	395人	385人
配 食 数	6,163食	6,050食

電 話 訪 問

項 目	H27	H26
利用者数	82人	84人
訪問件数	1,054件	957件
訪問員数	12人	13人

福祉機器貸出

項 目	H27	H26
低床カー	108件	102件
車 椅 子	106件	102件

関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



～地域包括支援センター～

高齢者等総合相談

項 目		H27	H26
相談対象者数(実人数)		633人	686人
相談者人数(実人数)		1,101人	1,119人
相談件数(延)		2,385件	2,139件
内 訳	電 話	1,116件	976件
	来 所	446件	331件
	訪 問	746件	703件
	その他	77件	129件

項 目		H27	H26
事業別	介護予防 ケアマネジメント事業	660件	795件
	包括的継続的 ケアマネジメント事業	254件	199件
	総合相談事業	1,172件	1,175件
	権利擁護事業	※335件	35件

※日常生活自立支援事業の活動も含めた件数

ひまわりサービス(在宅福祉・ファミリーサポート)

項 目		H27	H26
在宅福祉サービス	利用会員	168人	140人
	協力会員	28人	33人
	利用回数	1,693回	1,259回
	利用時間	2,318.5時間	1,714.5時間

項 目		H27	H26
ファミリーサポート	利用会員	158人	139人
	協力会員	25人	33人
	利用回数	155回	102回
	利用時間	276時間	207.5時間

地域ケアセンター

項 目	H27	H26
ケアチーム結成数	2件	8件
現在のケアチーム数	68件	68件

生きがい活動支援通所(ミニデイサービス)

項 目	H27	H26
利用登録者数	33人	38人
延べ利用者数	1,407人	1,367人
ボランティア活動延人数	127人	94人



～障害者福祉事業～

阿見町障害者支援センター

生活介護・就労継続支援B型

項 目	H27	H26
年間利用登録者数	40人	44人
延べ利用者数	6,129人	6,622人

障害者訪問入浴

項 目	H27	H26
年間利用登録者数	1人	3人
延べ利用者数	104人	190人

障害者ヘルパー派遣

項 目	H27	H26
実利用者数	24人	21人
派遣回数	1,766回	1,840回

障害者相談支援(新規事業)

項 目		H27	H26
計画書作成件数	障害者	49件	—
	障害児	5件	—
モニタリング件数	障害者	81件	—
	障害児	11件	—



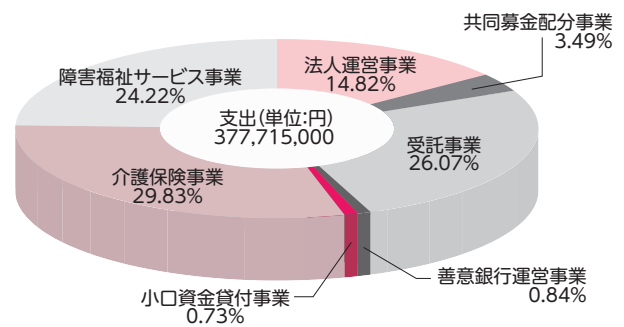
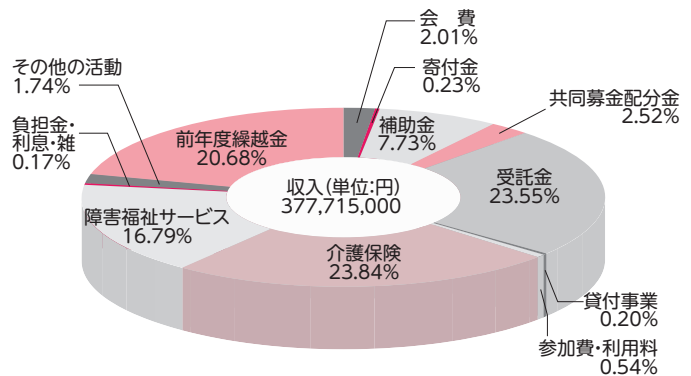
みんなで支える やさしいまちづくり

阿見町社会福祉協議会 【28年度予算・27年度決算報告】

平成28年度予算

収入の部	28年度予算 (単位:円)
会 費	7,607,000
寄 付 金	865,000
補 助 金	29,213,000
共同募金配分金	9,520,000
受 託 金	88,943,000
貸 付 事 業	760,000
参加費・利用料	2,030,000
介護保険	90,035,000
障害福祉サービス	63,405,000
負担金・利息・雑	625,000
その他の活動	6,555,000
前年度繰越金	78,157,000
合 計	377,715,000

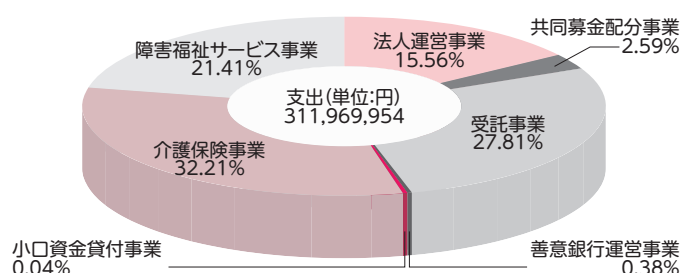
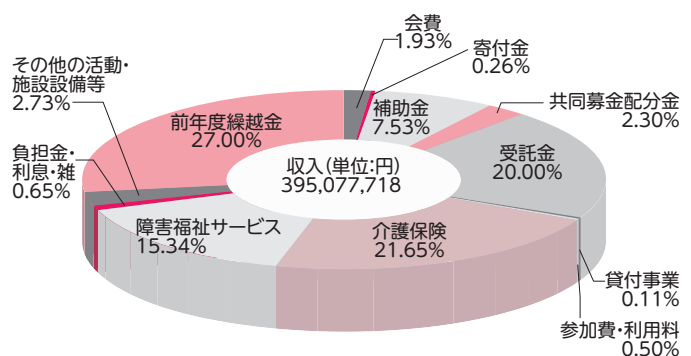
支出の部	28年度予算 (単位:円)
法人運営事業	55,964,000
共同募金配分事業	13,185,000
受 託 事 業	98,472,000
善意銀行運営事業	3,172,000
小口資金貸付事業	2,743,000
介護保険事業	112,671,000
障害福祉サービス事業	91,508,000
合 計	377,715,000



平成27年度決算報告

収入の部	27年度決算 (単位:円)
会 費	7,606,500
寄 付 金	1,027,704
補 助 金	29,746,890
共同募金配分金	9,105,391
受 託 金	79,016,638
貸 付 事 業	421,000
参加費・利用料	1,988,692
介護保険	85,525,837
障害福祉サービス	60,613,731
負担金・利息・雑	2,561,166
その他の活動・施設設備等	10,803,120
前年度繰越金	106,661,049
合 計	395,077,718

支出の部	27年度決算 (単位:円)
法人運営事業	48,540,593
共同募金配分事業	8,075,295
受 託 事 業	86,757,574
善意銀行運営事業	1,191,873
小口資金貸付事業	128,000
介護保険事業	100,492,409
障害福祉サービス事業	66,784,210
合 計	311,969,954



親子ボランティアスクール ～防災について親子で考えよう!～

6月19日(日)に栃木県防災館へ行き、親子で体験学習をしてきました。

総勢81名で、防災についてのDVDを見たあと、4つのグループに分かれ、①大風体験②煙迷路体験③地震体験④大雨体験をしてきました。

DVDでは、家の中だけでなく、外にいるときや学校にいるときに災害にあったら…を想定した内容でした。「学校で机の下にもぐるときには、机の脚をつかむ」「外で地震にあったらブロック塀から離れる」「ランドセルなどで頭を守ってしゃがむ」という点が、とても印象に残りました。



大雨体験



大風体験



展示物見学



家庭の防災コーナーの一部

～参加者の感想～

- ◇家の中だけでなく、屋外で災害にあった時にどうするか?考えるきっかけになった。
- ◇親子で同じ体験ができ、家での防災について話し合え、今後の生活に役立てられる。
- ◇安全確保の方法などを再確認することができた。
- ◇大きな地震の後など、焦らず落ち着いて行動することが大事だと思った。
- ◇大雨や煙の怖さを知ることができた。

家族介護支援事業のご案内



介護に関する知識や技術、介護者の健康管理等について学ぶための介護教室を年6回、高齢者を介護している家族の心身のリフレッシュと介護者相互の交流を図るための介護者交流会を年2回開催しています。開催日程は広報等でお知らせしていますので、興味のある方はぜひご参加ください。 電話：887-8124



グループホーム空床状況のご案内

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)とは、認知症の高齢者が生活できる場で、食事・入浴・排泄などの介護や機能訓練などが受けられます。

社会福祉協議会のホームページで町内グループホームの空床状況をお知らせしています。

検索 阿見町社協 HP→最新情報(画面左下)→今週のグループホーム利用状況

募集

★訪問介護(ホームヘルパー)事業 登録訪問介護員 随時募集!

- 給 与：時給1,100円～
 資 格：介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級課程)以上を修了している方
 普通運転免許
 心身ともに健全である方
 福祉に関し、理解と熱意を持っている方
 初回申請年齢については60歳以下(ただし介護職経験者は除く)
 勤 務：日にち、時間、曜日などご自身の都合で要相談
 業務内容：ホームヘルパーとしての生活援助及び介護
 応募・問い合わせ：887-9234 担当 宮本・小松澤



ありがとうコーナー

阿見町善意銀行

温かい心をお寄せくださった方々

平成28年4月1日～平成28年6月30日 (敬称略)

美都住建ゴルフ部	37,500円
(有)美都和	15,000円
匿名	玄米 30kg 他
株式会社 常陽銀行阿見支店	タオル 600本
匿名	8,264円
匿名	1,500円
匿名	4,173円
給食サービス(配送・訪問)ボランティア	7,000円

平成27年度
阿見町善意銀行預託払出状況報告書

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日 (単位: 円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
預託金	954,544	学 校 援 護 金	549,408
預金利子	4,213	ほのぼの交流会へ	25,411
参加費収入	74,000	なかよし広 場	463,527
雑収入	34,603	生活支援物資購入	25,065
繰 越		ボランティア交流会	98,372
H26年度繰越	2,582,891	ひまわり号支援金	15,000
		事 務 費 (振込手数料・郵送料・切手込)	37,561
		消 費 税	2,741
		次年度への繰越金	2,433,166
計	3,650,251	計	3,650,251

使用済み切手・書き損じ葉書収集

ご協力ありがとうございます。

皆様からのご寄付により、このような事業を実施することができました。ご厚意に感謝致します。
ありがとうございました。

平成28年3月24日～平成28年6月30日 (敬称略)

役場学校教育課	湯原病院	(株)オーシャン	フタムラ化学(株)
役場社会福祉課	吉田ちとせ	阿見インディアカ	役場健康づくり課
社協(事務所)	匿名	日暮圭子、石井光子	実穀小子どもたち
役場障害福祉課	谷 園枝	社協(居宅・ヘルパー)	石井彩華
タウンAMI女性の会 秋桜の会	白鷺はまなす会	つくみ区有志一同	石井夢弥
阿見第一小学校	舟島ふれあいセンター	米倉真知子	小林洋子

今年も「シニアボランティア講座」開催します!

シニア世代(50代～70代)で「何かしたいけど何をしたいかわからない。」と思っている方はいませんか。福祉的なことばかりではなく、スクエアダンスや写経・座禅など、新しい分野にも挑戦してみよう! という方、大歓迎です。すてきな仲間が待っています。

●日程・内容

①平成28年 9月23日(金)	開講式(認知症サポーター養成講座)
②平成28年10月28日(金)	傾聴(講師:茨城カウンセリングセンター 大築明生氏)
③平成28年11月18日(金)、25日(金)	施設実習2カ所(日にちはどちらか1日だけ)
④平成28年12月16日(金)	スクエアダンス(講師:井上忠志氏)
⑤平成29年 1月18日(水)	写経・座禅(講師:菅野弘順氏、場所:善照寺)
⑥平成29年 2月23日(木)	閉講式(振り返りのグループワーク)

- 時 間 ③を除いて、午後1時50分開会(受付1時40分)～午後4時10分閉会
③は、午前10時開会(受付9時50分)～正午閉会
- 場 所 ③、⑤を除いて、さわやかセンター2F講座室または大会議室
- 募集人数 25名
- 募集締め切り 平成28年9月2日(金)までにお電話ください
- 詳しいことは 地域福祉係 池田、鈴木まで



ぼらんていあ



クリーンな工場を見学して、試食をして、おみやげを買って、満足!満足!「みんなにお知らせしなくちゃ!」



5月24日(火)「雪印メグミルク工場見学」と「町総合運動公園の清掃」を行いました。



総合運動公園のログハウスでお弁当を食べて、その後、公園内のゴミ拾いをしました。充実した一日でした。



総会でのオープニングイベント

阿見朗読の会 佐々木恵子

惜春の4月30日(土)、ボランティア連絡会主催の平成28年度通常総会が開催されました。今年は午後の開会にもかかわらず、町来賓の方々や、多数のボウ連会員にお集まりいただきました。

総会前のオープニングイベントとして阿見朗読の会が日頃の活動の一端を発表する事ができました。まずは、滑舌の練習、「五十音表」を縦・横・斜めと指してゆき、子どもの頃を思い出して大きな声で発声。次は「阿見の昔話」から朗読を2つ、そして最後にギター、ハーモニカの伴奏で「おぼろ月夜」「春の小川」「ふるさと」などみんなで歌いました。「参加型なのでとても良かった。」という感想をいただきました。

朗読の会は「広報あみ」「しゃきょうだより」「議会だより」を収録しリスナーに配布、また、福祉施設へは体操・朗読・歌を携え訪問しています。これからスキルアップに努め、皆様に喜んでいただきたいと思います。ありがとうございました。

最後に新人募集中!

連絡先: 阿見町社協

TEL 887-0084



オープニングイベント

みなさん!手話を知っていますか?

阿見手話サークルたんぽぽ 宮崎祐子

手話サークルたんぽぽは、10代~70代までの幅広い世代が、それぞれの目的を持って手話を学んでいます。

毎週木曜日、午後7時~9時までの2時間、かすみ公民館に集まり、初心者と経験者に分かれ、DVDやテキストを使い手話を自分で表現したり、手話のやりとりを行いながら、聴覚に障害のある方への理解を深めています。

秋のさわやかフェアでは、手話を体験できるコーナーがあります。また、福祉体験学習の一環で、小学校へ手話の勉強のために訪問して、実際に手話にふれて、身近に感じてもらえるような活動も行っています。

手話は、覚えるのが苦手な方でも、少しずつ単語を覚えて繰り返し練習することで表現できる幅が確実に広がっていきます。

手話に興味のある方をいつでもお待ちしております。



ぼらんていあ体験リレー

キャンドルナイト

阿見町ネットワーク協議会 会長 石井早苗

私達の会は、県の大好きいばらきネットワーク協議会の阿見支部のような会で、活動内容は、各市町村の会に任されています。大好きいばらきの理念は、『共生・共創・共援で、平たく言えば、ふれあいのある町づくり、茨城の新しいイメージを内外に広め、互いの活動を理解し認め合って運動を推進する』ことなのです。あの3・11の大震災で亡くなられた15,894名(H27.9.4現在)の方々の安らかなご冥福を祈ると共に、未来への希望と復興を願い、阿見町ネットワークは毎年3月第1土曜日、本郷ふれあいセンターエントランスで夕方からキャンドルナイトを開催しています。参加者がキャンドルに点火後黙祷をし、心癒されるミュージックベルの演奏等を聞き、全員の合唱で心を1つにします。また被災者への募金協力をお願いし、福島子ども基金に届けています。思いのある方は、是非のぞぎに来てください。

そして今年はもう1つ新しい活動を企画中です。さあ、私達と一緒に活動しましょう。



大好きいばらき
キャンドルナイトinアミ

阿見町周辺 子どもの貧困 NGO未来の子どもネットワークの活動

この靴は…?



『子ども食堂』にやって来る子どもたちの靴です。靴底がある靴は、まだいい方です。底のない靴を履いている？ 足に靴の上だけかぶせている子どももいます。

●団体の始まりは今から16年前、不登校児童や生徒の相談をさせて頂いている頃、17歳の事件が多発していました。事件を起こした子どもたちの将来を考えると、“このままでは未来が見えない、未来を観ない子どもたちが増えていく。事が起きた時だけ考えればいいのか？”と2000年の9月に市民団体として発足し、4年後にNPO法人を取得し、一貫して、生き辛いしんどい思いをしている「子ども」に視点を置いた活動をしてきました。2004年からは子ども専用相談電話を毎週金曜日に開設して、そんな中で、「お腹が空いて万引きしてしまったんだ…」「家に食べる物が無いよ…」等という「貧困」の声を聴くようになり、“電話で子どもたちの声を聴いているだけで、お腹が空いている子は満腹にはならない！”との思いから、2014年4月から貧困の子どもたちの学習支援「いば・きら塾」と子ども生活支援「無料子ども食堂」を開設しました。

●有り難いもので、日々食堂の入り口に大根やジャガイモ等々、支援者の方々が様々な物資を置いてくださるのです。いただいた食材でその日の献立が決まります。食べ盛りの男の子の食欲は凄まじく、お結び10個は当たり前、一人でご飯7合食べた子もいます。

●学校給食が唯一の食事の家庭の子どもたちの中に、夏休みにお腹が空いて万引きしていた兄妹がいました。しかし、「子ども食堂」でご飯が食べられる様になって、万引きをしなくなり改善されました。この兄の方が、ある時こんなことを云いました…「僕反抗期で成長期なんだよね。だから、お腹減るからじっとしているんだ!」

●そんな子どもたちがまずお腹を満たし、学びに気持ちが向かい、学力が皆に追いつき、高校へと行ってオトナになってほしい。生れた環境に左右されない、悔いのない人生を生きて行ってほしいのです。 NPO法人 NGO未来の子どもネットワーク代表 かさいひろこ(記)



支援者の方からいただいた材料で、その日の献立を考えます。



週2回、子どもたちのため、みんなで美味しい夕飯を作ります。



【いば・きら塾】(無料塾)

阿見町でも無料塾を開催しています。

対 象：4年生～中学3年生

*県が定める条件に該当する児童

開催日：原則毎週土曜日

13:00～17:00

*この時間帯自由に決められます。

場 所：阿見町の公的施設

★学習支援ボランティアも募集しています。

【詳しいことは下記まで】

未来の子どもネットワーク [検索](#)

〒301-0847 龍ヶ崎市城ノ内3-2-2

<電話>0297-62-8932

総 合 相 談

【心配ごと相談】

◆相談日 毎週水曜日 ☐ 予約なし

◆時 間 13:00～16:00

◆受 付 12:30～窓口で順番カードをお渡しします。

【弁護士相談】

◆相談日 毎月第1水曜日(月1回) ☐ 予約あり

◆時 間 13:00～15:30

*毎週水曜日の【心配ごと相談】にて要予約。

【福祉相談】【介護相談】【ボランティア相談】

◇常時受け付けています。それぞれ担当者が親身になって相談にのっております。お気軽にご相談ください。

<問い合わせ>

総合保健福祉会館(さわやかセンター)内

電話：887-0084

編集者のひとこと

今回は、「子どもの貧困」を取り上げてみました。頻繁にこの問題が取り上げられている昨今ですが、こんな身近に、ここまで逼迫した状況があることに胸が痛みました。自分にできることは何かを考えたいです。(Y.S)